

政府機関におけるデジタルガバメント推進を支援するクラウド専門チーム Gov-CCoE（Cloud Center of Excellence）のご紹介

弊社の政府機関専任組織にクラウド専門チームとなるGov-CCoE（Cloud Center of Excellence）を2021年度に立ち上げ、これまで各種活動を実施してきました。

そのGov-CCoEの立ち上げた背景や活動内容などをご紹介します。

背景

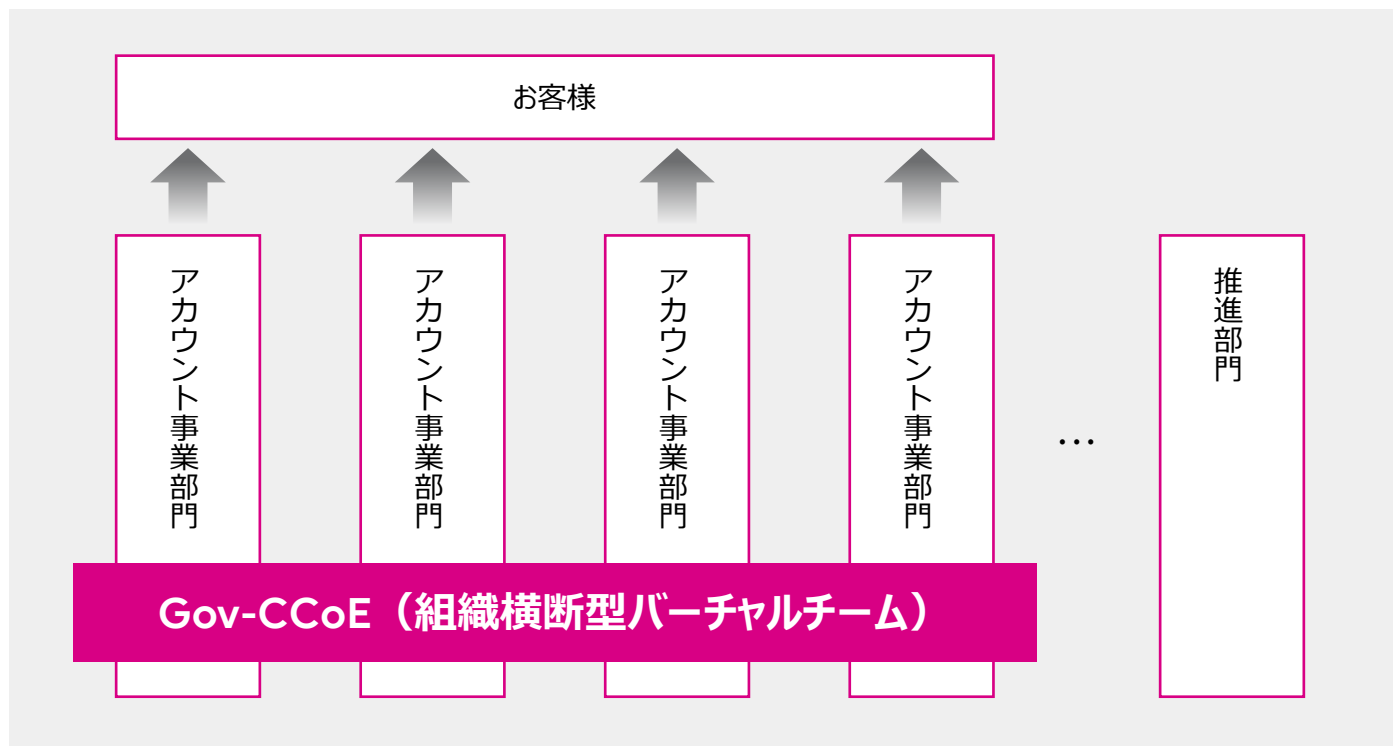
政府はクラウド・バイ・デフォルト原則に準じて、政府が取り扱う情報システムの第一候補としてクラウドサービスを検討されています。そのため、弊社の政府機関専任組織（以下、「組織」と呼称）のケイパビリティ確保（人材、経験、プロセス、リファレンスなど）を目指すために、Gov-CCoE（Cloud Center of Excellence）を立ち上げました。

活動内容

概要

お客様の課題解決に寄与できるアーキテクティング能力およびコンサルティング能力を有する集団を目指し、プロジェクトの実践や支援を通じて得た知見や経験を循環させることで、組織全体の技術力・提案力向上を目指しています。

また、Gov-CCoEは独立した部門ではなく、組織横断型のバーチャルチームとなり、適宜、メンバーのローテーションを行うことで、組織全体の技術力・提案力向上を促進し、その底上げを加速化します。



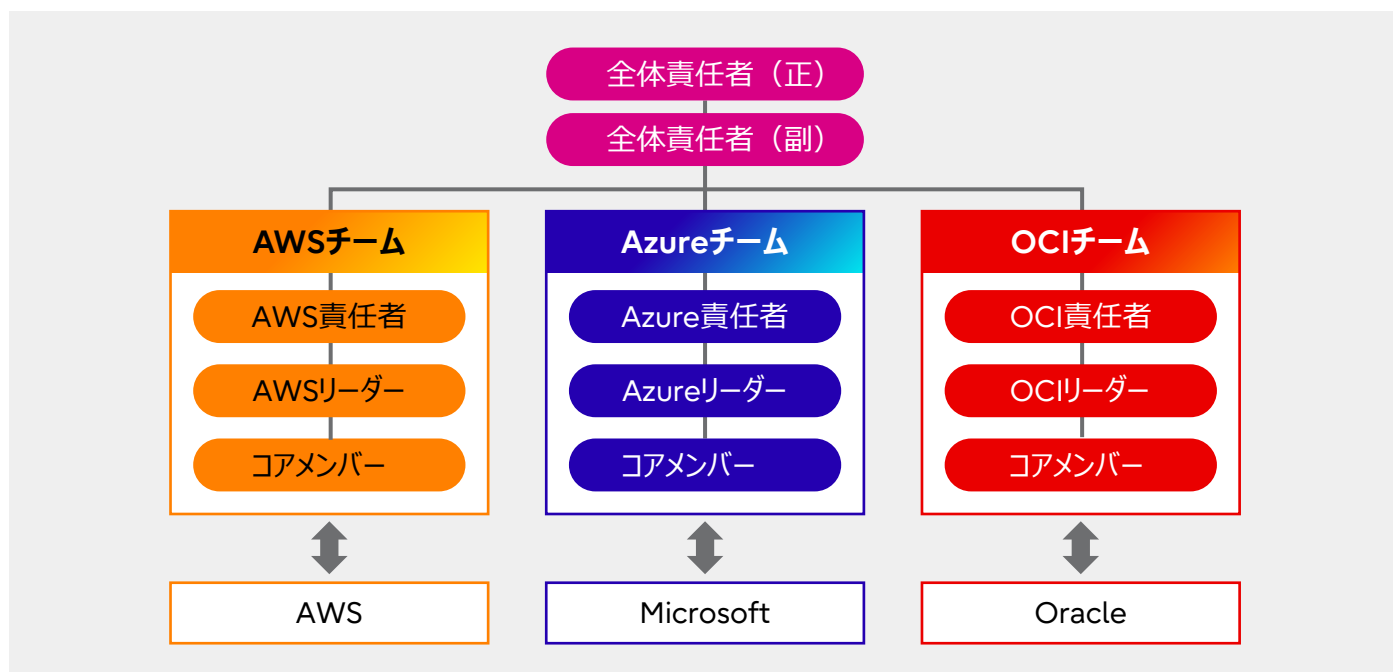
5つのミッション

- 1 プロジェクト支援**
クラウド移行戦略の検討やアーキテクチャー検討のコンサルティングを実施
- 2 コミュニティの運営・発信**
各プロジェクトで得た知見、課題、ノウハウを好循環させるためにコミュニティを立上げ、積極的に情報を発信
- 3 クラウドベンダーとの連携**
最新のクラウドに関する情報を意見交換を行うことで、新たな技術やサービスの動向をいち早くキャッチアップ
- 4 本部ノウハウの集約・アウトプット**
組織全体の知識や経験、ノウハウを体系的に集め、可視化し、共有することで、組織全体の能力向上と業務効率化を図る
- 5 認定資格取得の推進、教育情報展開など人材育成メニューの展開**
組織全体のスキルアップを目指し、各種勉強会や資格取得のフォローアップを実施

Gov-CCoEの体制 / メンバー紹介

体制

Gov-CCoEは、全体責任者（正・副）のもと、AWSチーム、Azureチーム、OCIチームの3つの専門チームで構成されています。各チームは、それぞれのクラウドベンダーと緊密に連携し、技術的な専門知識やベストプラクティスを共有することで、高度なクラウドサービスの導入・運用を支援しています。



メンバー紹介

総勢60名ほどの精鋭メンバーで構成され、全員がクラウド技術に情熱を注ぎ、スキルアップのため積極的に最新技術の習得に励んでいます。メンバーはそれぞれ得意分野を持ちつつも、クラウドネイティブ、セキュリティ、DevOps、コンテナ技術、自動化など、幅広い領域の知識と経験を有しています。日々進化するクラウド技術に対応するため、常に最新の情報をキャッチアップし、ハンズオンやトレーニングを通して実践的なスキルを磨いています。

また、メンバーの中には、高度な認定資格を取得しているメンバーも複数名在籍しており、高い専門性と技術力を有し、お客様のクラウドジャーニーを成功に導くため、日々研鑽を積んでいます。



関 宏樹

役 割：リーダー（AWS）
得意領域：アーキテクト
認定資格：AWS Solutions Architect - Professional
AWS DevOps Engineer - Professional



小沼 真実

役 割：コアメンバー（AWS）
得意領域：クラウド運用管理
認定資格：2023 / 2024 Japan AWS Top Engineer
AWS Solutions Architect - Professional
AWS DevOps Engineer - Professional
AWS Advanced Networking - Specialty
Azure Solutions Architect Expert ほか多数



船水 昌敏

役 割：コアメンバー（AWS）
得意領域：アーキテクト、セキュリティ
認定資格：AWS Solutions Architect - Associate
AWS Solutions Architect - Professional
情報処理安全確保支援士



奈須 崇記

役 割：コアメンバー（AWS）
得意領域：IaC
認定資格：AWS Solutions Architect - Professional
AWS DevOps Engineer - Professional



矢萩 幸一

役 割：リーダー（Azure）
得意領域：クラウドセキュリティ、ハイブリッドクラウド
認定資格：Azure Solutions Architect Expert
DevOps Engineer Expert
Azure Security Engineer Associate
Azure Network Engineer Associate
Azure Virtual Desktop Specialty ほか多数



古閑 成和

役 割：コアメンバー（Azure）
得意領域：IaaS、ハイブリッドクラウド
認定資格：2024 Microsoft Top Partner Engineer - Azure
Azure Solutions Architect Expert
Azure Security Engineer Associate
Azure Administrator Associate
Azure Fundamentals



井上 向大

役 割：コアメンバー（Azure）
得意領域：IaaS、ハイブリッドクラウド
認定資格：2024 Microsoft Top Partner Engineer - Azure
Azure Solutions Architect Expert
Azure Administrator Associate
AWS Solutions Architect Associate
AWS Solutions Architect Professional



横塚 禎亮

役 割：コアメンバー（Azure）
得意領域：インフラストラクチャー
認定資格：2024 Microsoft Top Partner Engineer - Azure
Azure Solutions Architect Expert
DevOps Engineer Expert
Azure Administrator Associate



大竹 幸次

役 割：コアメンバー（Azure）
得意領域：IaaS、ネットワーク
認定資格：Azure Solutions Architect Expert
Azure Administrator Associate
Azure AI Fundamentals
OCI Architect Professional
AWS Solutions Architect Professional ほか多数



杉戸 洋介

役 割：リーダー（OCI）
得意領域：インフラストラクチャー
認定資格：OCI 2023 Foundations Associate
AWS Certified Cloud Practitioner
Microsoft Azure Fundamentals
PMI Project Management Professional



小島 慎平

役 割：コアメンバー（OCI）
得意領域：インフラストラクチャー
認定資格：OCI 2023 Foundations Associate



堀 直人

役 割：コアメンバー（OCI）
得意領域：インフラストラクチャー
認定資格：OCI 2023 Foundations Associate
AWS Certified Cloud Practitioner
Microsoft Azure Fundamentals



大田 啓生

役 割：コアメンバー（OCI）
得意領域：データベース
認定資格：Oracle MASTER Platinum Oracle Database 11g
AWS Certified Cloud Practitioner
Google Cloud Certified Associate Cloud Engineer
Microsoft Azure Fundamentals



榎原 和歩

役 割：コアメンバー（OCI）
得意領域：インフラストラクチャー
認定資格：AWS Certified Cloud Practitioner
AWS Certified Cloud Solution Architect Associate
Microsoft Azure Fundamentals
Microsoft Azure Administrator



岡部 俊輝

役 割：コアメンバー（OCI）
得意領域：インフラストラクチャー
認定資格：情報処理技術者（データベーススペシャリスト）



清武 徹

役 割：全体技術支援
得意領域：インフラストラクチャー
認定資格：2023 Japan AWS Top Engineer
DevOps Engineer - Professional

Gov-CCoE率いる全体責任者（大須 淳生）からのコメント

これまでの成果について

これまでの成果としては、大きく3つになります。

1つ目は、ベストプラクティスに基づく「標準化ガイドライン」を整備したことです。これまで多数のクラウド案件に関わってきた経験から得られたベストプラクティスを体系化し、富士通実践例としての標準化ガイドラインを策定しました。この標準化ガイドラインは、富士通実践例だけでなくクラウドベンダーのノウハウも融合させた設計指針となっています。効果としては、標準化された指針に従うことで、人為的なミスを減らし、システムの安定性と信頼性の向上に寄与しています。これからも、標準化ガイドラインは定期的に見直し、最新の技術動向やベストプラクティスを反映することで、常に最新の状態を維持していきます。



大須 淳生

2つ目は、CCoEメンバーによるプロジェクト支援を通じたナレッジの好循環です。実際のプロジェクトへの支援を通じて、ナレッジの共有であったり、プロジェクトで得られた知見や課題、解決策などを収集・蓄積することでナレッジの好循環を実現しています。このサイクルにより、品質向上だけでなく、実現性も高めることができますので、例えば、過去の失敗事例を共有することで、同様のミスを繰り返さないようにしています。

最後の3つ目は、CCoEメンバーのスキルアップです。クラウド技術は常に進化しているため、CCoEメンバーのスキルアップは不可欠です。そのため、クラウドベンダーからのスキルトランスファーや、外部イベントへの積極的な参加、学習環境の整備などの取り組みを行い、CCoEメンバーの専門性を高めています。その取り組みもあって、CCoEメンバーは上位の認定資格を有していたり、各クラウドベンダーのアワードに選出されています。これからもCCoEメンバーは常に最新の技術動向に精通し、高い専門性を有することで、高度な支援を提供できるように努めていきます。

これから注力すべきこと

これまでクラウドリフトが中心でしたが、今後はクラウドシフトやクラウドネイティブへより注力した活動を推進していきます。具体的には、マネージドサービス、IaC、DevOpsなどを積極的に活用することで、モダンなアーキテクチャーを構築し、インフラ管理の負担を最小限に抑え、開発スピードと俊敏性の最大化を目指していきます。また、生成AIの活用やサイバーセキュリティ脅威の高度化といった世の中のトレンドにも組織としてしっかり対応できるように準備を進めていきたいと思っています。

さらに、高度なクラウド技術に加え、テクノロジーコンサルティング能力を強化することで、政府機関の中長期計画を深く理解し、それに基づいたクラウド戦略立案などの支援も推進していきます。

今後について

組織全体のクラウド推進をリードし、専門性とチームワークを強みに、お客様のクラウドジャーニーを全力でサポートします。

これにより、官公庁のお客様を「持続可能性」、「変革」、「アジリティ・スピード」、「デザイン」、「コスト削減・最適化」、「技術」の観点で価値を創出・提供し、政府機関におけるデジタルガバメントの推進に貢献します。

●所属および記事の内容は、2024年12月時点のものです。

お問い合わせ先

富士通株式会社

お電話でのお問い合わせ

0120-933-200（通話無料）

富士通コンタクトライン（総合窓口）

受付時間 9:00～12:00および13:00～17:30（土曜・日曜・祝日・当社指定の休業日を除く）

Webでのお問い合わせ

<https://contactline.jp.fujitsu.com/contactform/csque02501/127620/>